

立案昭和年月日
決裁昭和年月日

海軍中尉野間孝三外四十七名叙位取消並叙位日附變更件

陸軍省
陸軍部

陸軍事務

不
倉

昭和五年二月十三日裁可
官報報告濟

官 内 省

内閣事務大臣 陸軍部 陸軍事務

陸軍大臣 陸軍部

昭和五年二月十三日

陸軍省 陸軍部 陸軍事務

一 陸軍省 陸軍部 陸軍事務

陸軍省 陸軍部 陸軍事務

更抄

海軍中尉野間孝三外四十七名叙位並叙位日附變

海軍中尉



野間孝三



海軍中尉 野間 孝三 外 四十七名 叙位 並叙位日附變



海軍中尉野間孝三外四十七名叙位取消並叙位日附變
更件

右謹言裁可仰

昭和二十一年二月十三日

内閣總理大臣男爵幣原喜重郎



宮内省

昭和二十一年二月十三日

二復位第二四五號

起

昭和二十一年二月

日

裁可

昭和

二十一年

二月

三日

施行

昭

和

年

月

日

內閣總理大臣

內閣書記官長

內閣書記官

海軍中尉野間孝三外四十七名敘位取消並敘位日附變更
件今般第一復負大臣又第二復負大臣ヨリ別紙ニ通奏請之有金更不
都合ニ候得共事實已ニ得テモト認メテ付敘位取消並敘位日附變
更上奏相成然ルヘシ

內閣

内閣公報第二〇二五號

昭和二十年九月十五日
叙 從七位 海軍中尉 正八位 野間孝三

昭和二十年八月十五日
叙 正八位 海軍少尉 橋本百人

昭和二十年九月十五日
叙 從七位 海軍中尉 正八位 鈴木宏堂

昭和二十年九月十五日
叙 從七位 海軍中尉 正八位 堀川浩俊

右者各頭書ノ通叙位發令相成候處野間海軍中尉ハ昭和二十年二月八日、橋本海軍少尉ハ同年三月十七日、鈴木

海

軍

木海軍中尉ハ同年三月二十五日、堀川海軍中尉ハ同年七月二十五日孰モ戦死致候ニ付本敍位取消相成度恐懼

謹テ奏ス
昭和二十一年二月五日

第二復員大臣 男爵 幣原 喜重郎



内閣
復員
三
〇
九

昭和二十年四月二日 海軍中尉 正八位 井上 清
敍從七位
昭和二十年九月十五日 同 同 中部 武

右者各頭書ノ通敍位發令相成候處井上中部海軍中尉ハ昭和二十年三月十七日孰モ戦死致候ニ付本敍位取消相成度恐懼

謹テ 奏ス

昭和二十一年二月五日

第二復員大臣 男爵 幣原 喜重郎



内閣入復第二之記 號

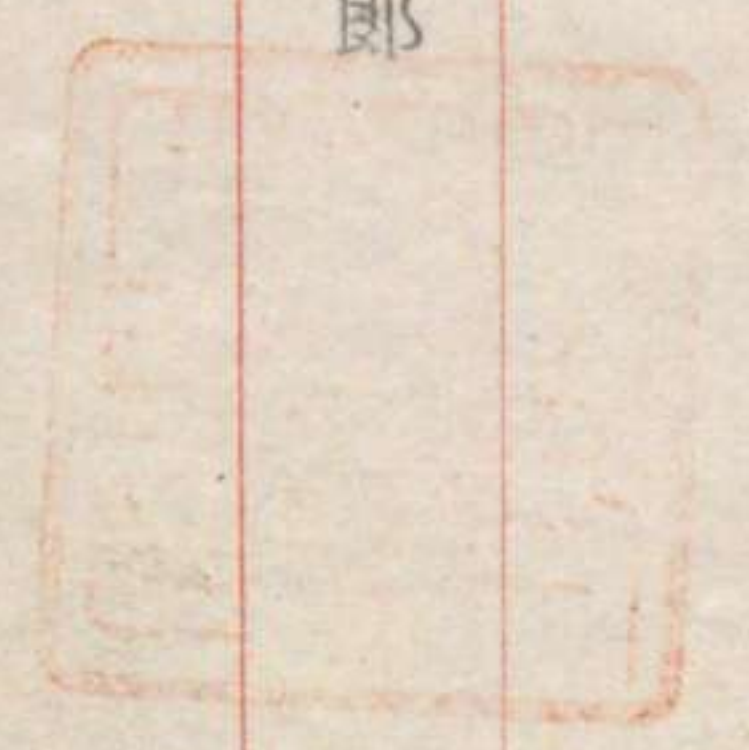
昭和二十年四月二日 海軍中尉 正八位 井野 精 藏

右者頭書，通敍位發令相成候處昭和二十年一月六日戰死
致候ニ付本敍位取消相成度恐懼

謹テ 奏ス

昭和二十一年二月六日

第二復員大臣 男爵 幣原 喜重郎



第二復員大臣 男爵 幣原 喜重郎



内閣入位第ニ之ク號

昭和二十年九月十五日 海軍大尉 從七位 鈴木 繁 雄

右者各頭書ノ通敍位發令相成候處昭和二十年四月二十八日戰死致候ニ付本敍位取消相成度恐懼

謹テ 奏ス

昭和二十一年二月六日

第二復員大臣 男爵 幣原 喜重郎



[Faint bleed-through text from the reverse side of the page, including names and dates.]

内閣人復 二九 號

昭和二十年八月十五日 海軍少尉 西脇 芳次郎

右者頭書ノ通叙位發令相成候處昭和二十年八月十三日、
戰死致候ニ付本叙位日附ヲ戰死ノ前日ニ更正相成度恐懼

謹テ 奏ス

昭和二十一年一月十六日

第二復員大臣 男爵 幣原 喜重郎



昭和二十年八月十五日

[Faint vertical text in columns, mostly illegible due to fading]

海軍

昭和三十二年三月十日 從七位	昭和三十二年三月十日 戰死	昭和三十二年三月十日 陸軍中尉	正八位	平野 與男
昭和三十二年三月十日 同	昭和三十二年三月十日 戰死	昭和三十二年三月十日 陸軍軍醫中尉	同	溝上 千利
昭和三十二年三月十日 正七位	昭和三十二年三月十日 戰死	昭和三十二年三月十日 陸軍大尉	從七位	中村 修
昭和三十二年三月十日 從七位	昭和三十二年三月十日 同	昭和三十二年三月十日 陸軍軍醫中尉	正八位	飯島 總一郎
昭和三十二年八月一日 正六位	昭和三十二年八月一日 戰死	昭和三十二年八月一日 陸軍中佐	從六位	土屋 憲一
昭和三十二年三月十日 從七位	昭和三十二年三月十日 戰死	昭和三十二年三月十日 陸軍主計中尉	正八位	三村 龜太郎
昭和三十二年八月一日 正七位	昭和三十二年八月一日 戰死	昭和三十二年八月一日 陸軍大尉	從七位	竹浦 悟
昭和三十二年四月十日 同	昭和三十二年四月十日 戰死	昭和三十二年四月十日 陸軍主計中尉	正八位	江頭 二郎
昭和三十二年四月十日 從七位	昭和三十二年四月十日 戰死	昭和三十二年四月十日 陸軍軍醫少佐	正七位	成田 保
昭和三十二年五月十日 同	昭和三十二年五月十日 戰死	昭和三十二年五月十日 陸軍中尉	正八位	岸田 研次
				越智 通博

右者等々記載ノ官ニ被任候ニ付官等相當位奏請ニ及ビ頭書ノ
 通り叙位宣下相成候處本人等ハ既ニ叙位宣下前戦歿シタル下
 判明致シ候ニ付寔ニ不都合ノ次第乍ラ右相當位御取消相成
 度

謹テ奏ス

昭和二十一年一月 日

第一復員大臣男爵幣原喜重郎

恐懼

陸軍

陸軍少佐 正七位 沼田 正春

昭和十九年十月十日 昭十九年十月十日 從六位 戰死

陸軍少佐 正七位 沼田 正春

右者昭和十九年十二月一日陸軍少佐ニ被任官等相當位ノ奏請ニ及ヒ頭書日ノ通シ叙位宣下相成候處本人ハ既ニ任官前戰歿シアルコト今般判明致シ別途ニ任官日附繰又更ノ件奏請ニ及ヒ候ニ付本叙位御取消相成度
謹テ奏ス
恐懼

昭和二十一年一月 日

第一復員大臣男爵幣原喜重郎



海軍

内閣人厚仁第 二二二 院

叙 昭和二十年九月十五日 海軍軍醫中尉 正八位 西二井二勝也

叙 昭和二十年九月十五日 海軍軍醫大尉 從七位 龜山英三

叙 昭和二十年九月十五日 海軍軍醫中尉 正八位 大田山秀夫

叙 昭和二十年九月十五日 海軍軍醫中尉 正八位 高野一郎

叙 昭和二十年九月十五日 海軍軍醫中尉 正八位 權田二朗

海軍

十
四
日

昭和二十年九月十五日
海軍軍醫中尉 正八位 本橋一郎

昭和二十年九月十五日
海軍軍醫大尉 從七位 松本久男

右者各頭書、通敘位發令相成候處西井海軍軍醫中尉、昭

和十九年八月四日、龜山海軍軍醫大尉、同年十一月二十

五日、大山海軍軍醫中尉、昭和二十年一月五日、高野海

軍軍醫中尉、同年一月二十一日、權田海軍軍醫中尉、同

年二月十五日、本橋海軍軍醫中尉、同年二月二十日、松

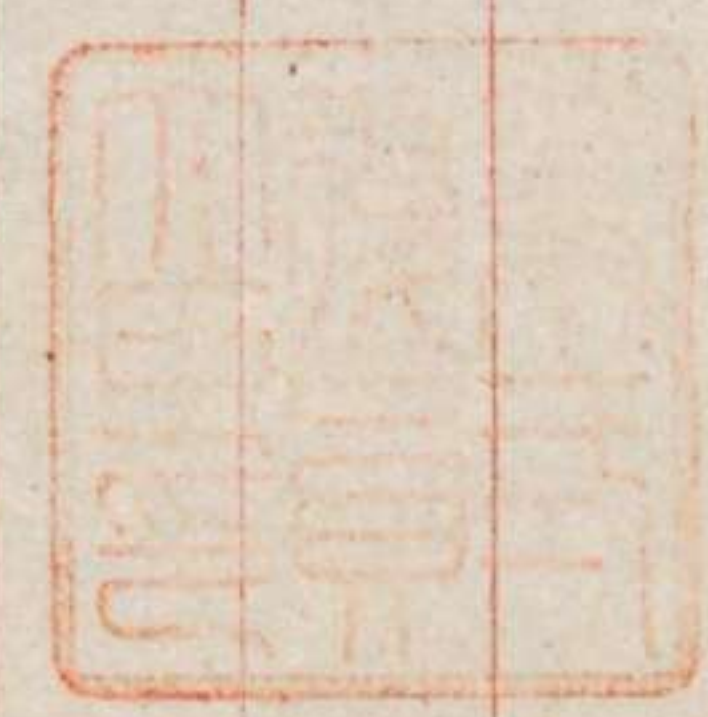
本海軍軍醫大尉、同年三月十二日孰七戰死致候ニ付本敘

位取消相成度恐懼

講テ 奏ス

昭和二十一年二月九日

第二復員大臣 男爵 幣原 喜重郎



海軍

昭和二十年九月十五日

海軍齒科醫中尉 正八位 吉村 益夫

海軍齒科醫中尉 正八位 藤江 進

海軍軍醫大尉 從七位 湯淺 清

昭和二十年九月十五日、湯淺海軍軍醫大尉、昭和二十年七月十六日、
昭和十九年十月二十五日、藤江海軍齒科醫中尉、昭和二十年三月十七日、
孰も戦死致候、付本叙位取消相成度恐懼

海軍

謹テ 奏ス

昭和二十一年二月九日

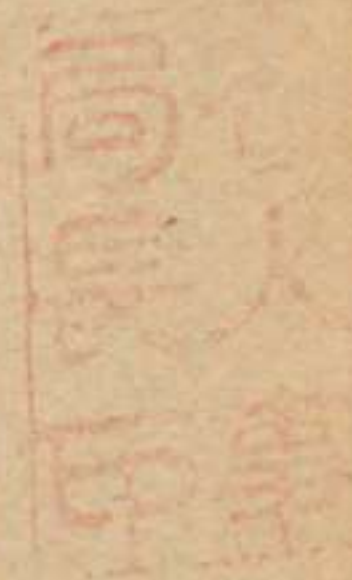
第二復員大臣 男爵 幣原 喜重郎



昭和二十一年二月五日

第二復員省 人事局長

内閣官房 人事課長 殿



叙位取消ニ關スル件照會

二月五日 日二復秘人第~~五~~九號叙位取消ノ件ト奏相成候左記ノ者ハ各頭書
ノ通大東亞戰爭作戦從事中孰モ戦死致候處通信連絡遅延ノ爲戦死報告叙位發
令後トナリタルモノニ有之候條取消方可然取計相成度

記

昭和二十年二月八日 比島方面戦死 海軍中尉 野間 孝三

(昭和二十年八月三十日進達海秘人第二三七〇號海軍大尉平瀬親榮外二千七十九名中八十九枚目裏)

昭和二十年三月十七日 比島方面戦死 海軍少尉 橋本 百人

(昭和二十年八月八日進達海秘人第一八七三號海軍少尉藤本伸哉外一千二百七十四名中 九枚目裏)

昭和二十年三月二十五日 北島方面戦死 海軍中尉 鈴木 宏堂

(昭和三十年八月三十日進達海秘人第二三七〇號海軍大尉平瀬親榮外二千七十九名中九十九枚目裏)

昭和二十年七月二十五日 比島方面戦死 海軍中尉 堀川 浩俊

(右同) 八十八枚目裏)

(終)

二復人事局扶秘第一六號ノ一四三

昭和二十一年二月五日

第二復員省人事局長

内閣官房人事課長 殿

叙位取消ニ關スル件照會

二月五日二復秘人第~~五~~三三號叙位取消ノ件上奏相成候左記ノ者ハ各頭書ノ通大東亞戰爭作戰從事中孰モ戦死致候處通信連絡遅延ノ爲戦死報告叙位發令後トナリタルモノニ有之候條取消方可然取計相成度

記

昭和二十年三月十七日 臺灣海峡方面戦死 海軍中尉井 上 清

(昭和二十年三月十九日進達海秘人第六六二號海軍大尉池田佐重以千五百五十一名中三十四枚目裏)

同 同 中 部 武

(昭和二十年八月三十日進達海秘人第二三七〇號海軍大尉平瀨親榮外二千七十九名中十二枚目表)

(終)

二復人軍局扶秘第一六號ノ一四七

昭和二十一年二月 六 日

第二復員省人軍局長

内閣官房人事課長 殿

叙位取消ニ關スル件照會

シ月六 日二復秘人第五六。號叙位取消ノ件上奏相成候左記ノ者ハ各頭書ノ通大東亞戰爭作戰從事中孰モ戰死致候處通信連絡遅延ノ爲戰死報告叙位發令後トナリタルモノニ有之候條取消方可然取計相成度

記

昭和十九年十二月十四日 比島方面 戰死 海軍中尉 萩原憲人
(昭和二十年三月十九日進達海秘人第六六二號海軍大尉池田佐重以下千百五十一名中四十三枚目表)
昭和二十年 一月 六日 比島方面 戰死 海軍中尉 黒尾良夫
(右 同)

(終)

二復人事局扶秘第一六號ノ一四六

昭和二十一年二月 六 日

第二復員省人事局長

内閣官房人事課長 殿

敍位取消ニ關スル件照會

二月 六 日 二復秘人第~~五六~~五六號 敍位取消ノ件上奏相成候左記ノ者ハ頭書ノ
通大東亞戰爭作戰從事中戰死救候處通信連絡遲延ノ爲戰死報告敍位發令後トナリ
タルモノニ有之候條取消方可然取計相成度

記

昭和二十年一月六日 比島方面戰死 海軍中尉 井野精藏
(昭和二十年三月十九日進達海秘人第六六二號海軍大尉池田佐重以下千百五十一名中四十四枚目表

(終)

二復人事局扶秘第十六號ノ下四九

昭和二十一年二月六日

第二復員省人事局長

内閣官房人事課長 殿

叙位取消ニ關スル件照會

二月十六日二復秘人第五七〇號叙位取消ノ件上奏相成候左記ノ者ハ頭書ノ廻
大東亞戦争作戦從事中戦死致候處通信連絡遅延ノ爲戦死報告叙位發令後トナ
リタルモノニ有之候條取消方可然取計相成度

記

昭和二十年四月二十八日 東支那海方面戦死 海軍大尉 鈴木 繁雄

(昭和二十年八月三十日進達海秘人二三七〇號海軍大尉平頼親榮外二千七十九名中五十四枚目表)

二復人事局扶秘第一六號ノ六四

昭和二十一年一月十六日

内閣官房人事課長 殿

第二復員省人事局長



叙位日附更正ニ關スル件照會

一月十六日二復秘人第二一八號叙位日附更正ノ件上奏相成候左記ノ者ハ頭書ノ
通大東亞戦争作戦從事中戦死致候處通信連絡遅延ノ爲戦死報告叙位發令後トナリ
タルモノニ有之候條日附更正方可然取計相成度

記

昭和二十年八月十三日 オーストラリア海方面戦死 海軍少尉 西 脇 芳次郎
(昭和二十年八月八日進達海秘人一八七四號海軍少尉丸山昂外三千二百六十四名中八十三枚目裏)

(終)

昭和二十年八月十日 比島方面戦死 海軍中尉 尾 實
(昭和二十年八月三十日 進達海軍大尉 平瀬親榮 外 子七十九名 中六十六枚目裏)
昭和二十年八月十三日 オオストラリア海方面戦死 同 高 瀬
(右同)

三十三枚目表

(終)

昭和二十一年二月九日

第二復員省人事局長

内閣官房人事課長 殿

叙位取消ニ關スル件照會

二月九日二復秘人第五八三號叙位取消ノ件上奏相成候左記ノ者ハ各頭書ノ通大東亞戰爭作戰從事中孰モ戦死致候處通信連絡遅延ノ爲戦死報告叙位發令後トナリタルモノニ有之候條取消方可然取計相成度

記

昭和十九年八月四日 小笠原諸島方面戦死 海軍軍醫中尉 西 井 勝 也
(昭和二十年八月三十一日進達海秘人第二三七二號海軍軍醫大尉佐藤隆典外八百五十三名中三十八枚 目裏)

昭和十九年十二月二十五日 ポルネオ西方海面戦死 海軍軍醫大尉 龜 山 英 三
(右同) 十四枚目表)

昭和二十年一月五日 比島方面戦死 海軍軍醫中尉 大 山 秀 夫
(右同) 三十四枚目表)

昭和二十年一月二十一日 内南洋方面戦死 海軍軍醫中尉 高 野 一 郎
(右同) 三十枚目裏)

昭和二十年二月十五日 内南洋方面戦死 海軍軍醫中尉 權 田 二 朗
(昭和二十年八月三十一日進達海秘人第二三七二號海軍軍醫大尉佐藤隆典外八百五十三名中三十五枚目 表)

昭和二十年二月二十日 比島北方方面戦死 海軍軍醫中尉 本 橋 一 郎
(右同) 三十枚目裏

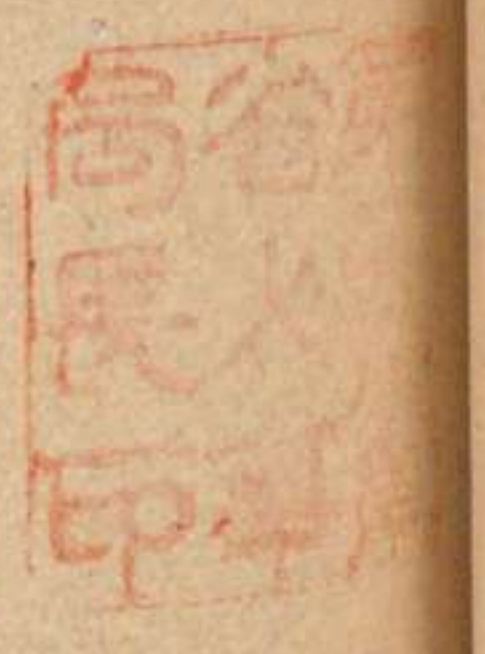
昭和二十年三月十二日 内南洋方面戦死 海軍軍醫大尉 松 本 久 男
(右同) 七枚目裏

(終)

昭和二一一年二月九日

第二復員省人事局長

内閣官房人事課長 殿



敍位取消ニ關スル件照會

二月九日二復秘人第五八六號敍位取消ノ件上奏相成候左記ノ者ハ各頭書ノ通大東亞戰爭作戰從事中孰モ戦死致候處通信連絡遅延ノ爲戦死報告敍位發令後トナリタルモノニ有之候條取消方可然取計相成度

記

吉村益夫

目表

昭和十九年十月二十五日 比島方面戦死 海軍齒科醫中尉
（昭和二十年八月三十一日進達海秘人第二三七二號海軍軍醫大尉佐藤隆典外八百五十三名中四十三枚
昭和二十年三月十七日 硫黄島戦死 海軍齒科醫中尉 藤江 四十三枚目裏）

昭和二十年七月十六日 ジャバ海戦死 海軍軍醫大尉 湯淺 二十枚目裏）
（右同）

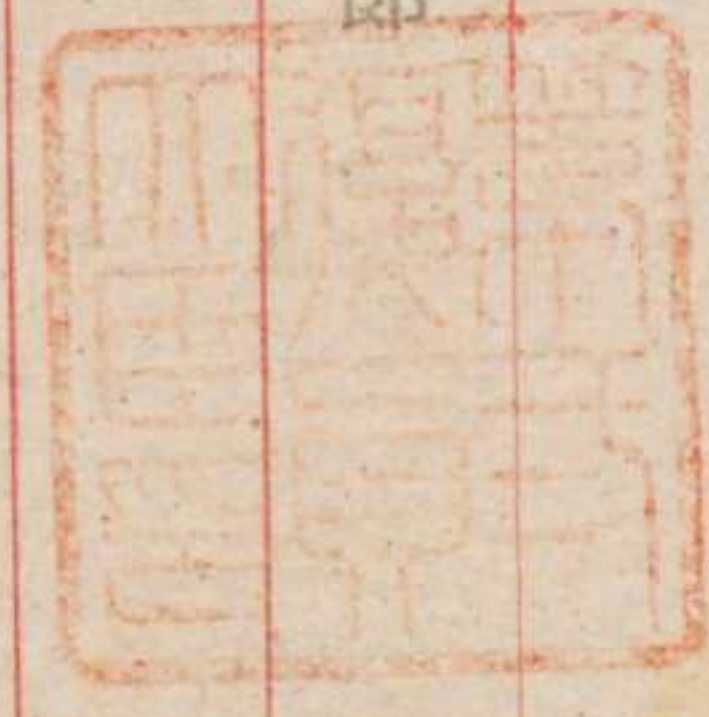
（終）

不
登
載
報

二復秘人第五二九號

昭和二十一年二月五日

第二復員大臣 男爵 幣原喜重郎



內閣總理大臣 男爵 幣原喜重郎 殿

海軍中尉野間孝三外三名敘位取消ノ件別紙上奏書進達ス

(終)

海

軍

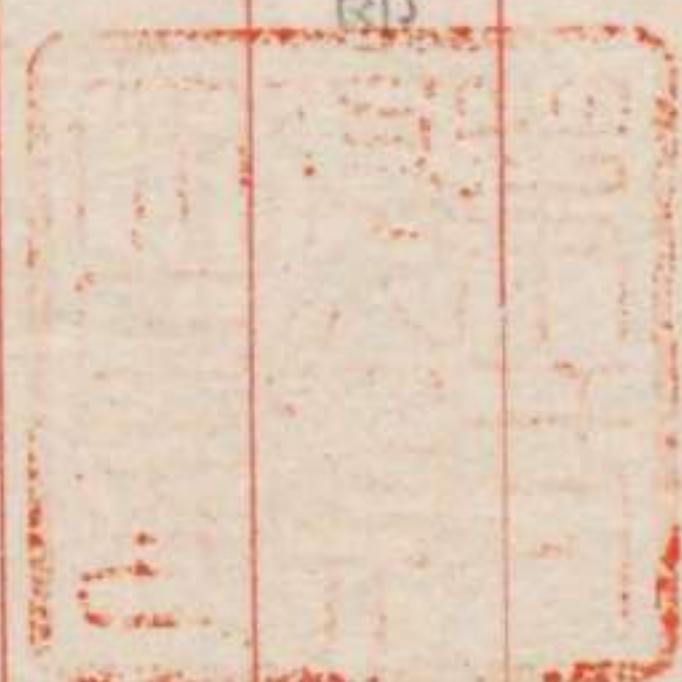
Faint bleed-through text from the reverse side of the page, including names and dates.

官
不
登
載

二復秘人第 五三三 號

昭和二十一年二月五日

第二復員大臣 男爵 幣 原 喜重郎



内閣總理大臣 男爵 幣 原 喜重郎 殿

海軍中尉井上清外一名叙位取消ノ件別紙上奏書進達ス

(叙)

海

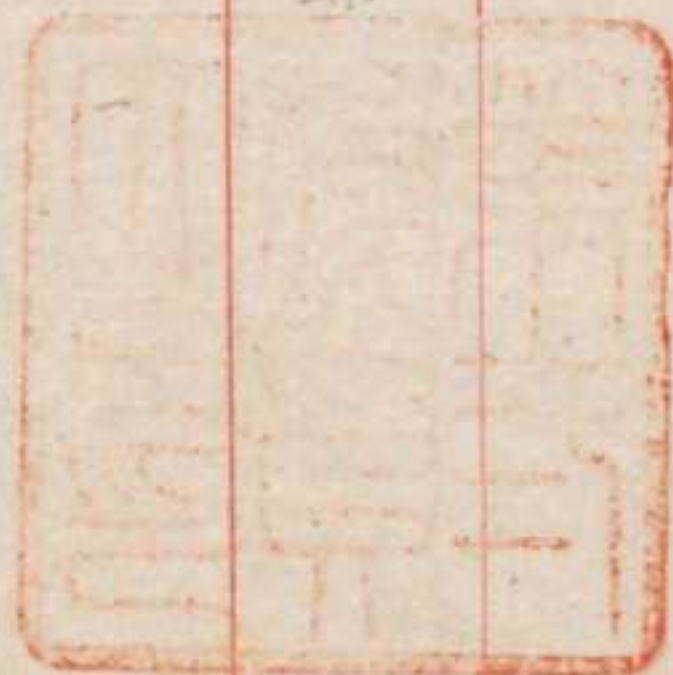
軍

官
登
載

二復秘人第五六〇號

昭和二十一年二月六日

第二復員大臣 男爵 幣原 喜重郎



内閣總理大臣 男爵 幣原 喜重郎 殿

海軍中尉萩原憲人外一名敘位取消、件別紙上奏書進達ス

(終)

海

軍

不官
登載報

二復秘人第 五 六 七 號

昭和二十一年二月 六 日

第二復員大臣 男爵 幣 原 喜重郎



內閣總理大臣 男爵 幣 原 喜重郎 殿

海軍中尉 井野 精藏 叙位取消ノ件別紙上奏書進達ス

(終)

海

軍

不官
登載報

二復秘人第五七〇號

昭和二十一年二月六日

第一復員大臣 男爵 幣 原 喜重郎

內閣總理大臣 男爵 幣 原 喜重郎

海軍大臣 鈴木 繁雄 敍位取消ノ件 刊紙上 奏 書 進 達 ス

(終)

2121

官不
登載

二復秘人第二八號

昭和二十一年一月十六日

第二復員大臣 男爵 幣原 喜重郎



内閣總理大臣 男爵 幣原 喜重郎 殿

海軍少尉 西脇 芳次郎 叙位日 附 更正ノ件 別紙上 奏書 准 達ス

(終)

官不登

二復秘人第二九號

昭和二十一年一月十六日

第二復員大臣 男爵幣原喜重郎



内閣總理大臣 男爵幣原喜重郎 殿

海軍中尉仁方越利明外五名級位取消ノ件上奏書進達ス

(終)

一復位第一三八號

叙位取消ノ件進達

昭和二十一年一月 日

第一復員大臣男爵幣原喜重郎

内閣總理大臣男爵幣原喜重郎殿

陸軍建技少佐多田八起外二十名叙位取消ノ件

右進達ス

追テ右者等ニ對シ書表ニ進達セル書類ノ控ハ新情勢ニ
基キ整理ヲ行ヒ不明ニ付誠ニ御手數乍ラ可然御取計相成度

官報不登載

一復位第一三九號

叙位取消ノ件 進達

昭和二十一年一月 日

第一復員大臣男爵幣原喜重郎

内閣總理大臣男爵幣原喜重郎殿

陸軍少佐沼田正春 叙位取消ノ件

右進達又

進テ右者ニ對シ量表ニ進達セル書類ノ控ハ新情勢ニ基キ
整理ヲ行ヒ不明ニ付誠ニ御手數乍ラ可然御取計相成度

官報不登載

海軍

二復秘人第五八三號

昭和二十一年二月九日

第二復員大臣 男爵 幣原喜重郎



內閣總理大臣 男爵 幣原喜重郎 殿

海軍軍醫中尉西井勝也外六名敘位取消ノ件別紙上奏書進
達ス

(終)

海

軍

二復秘人第五八六號

昭和二十一年二月九日

第二復員大臣 男爵 幣原 喜重郎



内閣總理大臣 男爵 幣原 喜重郎 殿

海軍齒科醫中尉吉村益夫外二名叙位取消ノ件別紙上奏書進
達ス

(終)

海

軍

三

立案 昭和 年月 日
決裁 昭和 年月 日

書記長

宗秩寮總裁



宮内省發官



陸軍中將坂本末雄外十九名敍位取消ノ件

三月二十四日

官 内 省